

2026年1月29日

原料費調整制度に基づく2026年3月のガス料金について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 松本尚武）は、原料費調整制度※1に基づき、2026年3月検針分のガス料金の従量料金単価を、2026年2月検針分に比べ、1m³あたり1.00円（税込）調整いたします。これは、今回2025年10月～2025年12月におけるLNGおよびプロパンの価格（貿易統計）に基づいて算定される平均原料価格が、前回（2025年9月～2025年11月）に比べ上がった（1,250円/トン）ためです。

なお、本ガス料金には、「電気・ガス料金負担軽減支援事業」に基づく値引きが反映されています。これにより、標準家庭※21カ月あたりのガス料金は、2026年2月検針分に比べ25円（税込）の値上げとなります。

1. 2026年3月検針分のガス料金

(1) 料金表（一般ガス供給約款：45MJ）

料金表	1カ月のご使用量	基本料金	従量料金単価 ※3	(参考) 2026年2月の 従量料金単価 ※3
A	0m ³ から10m ³ まで	858.00円	215.21円	214.21円
B	10m ³ をこえて25m ³ まで	902.00円	210.81円	209.81円
C	25m ³ をこえて60m ³ まで	1,430.00円	189.70円	188.70円
D	60m ³ をこえて150m ³ まで	1,551.00円	187.67円	186.67円
E	150m ³ をこえるもの	1,741.15円	186.40円	185.40円

(2) 標準家庭の1カ月あたりガス料金

	2026年3月	2026年2月	増減
1カ月あたりガス料金	6,172円	6,147円	25円

2. 原料費調整制度による変動額

(1) 貿易統計による原料価格および平均原料価格

	2025年10月～ 2025年12月	2025年9月～ 2025年11月	増減
トンあたりLNG平均価格	83,930 円	82,650 円	
トンあたりプロパン平均価格	77,210 円	76,410 円	
平均原料価格	83,980 円	82,730 円	1,250 円

(2) 調整額

	2026年3月	2026年2月	増減
調整額	0.72 円	▲0.28 円	1.00 円

3. 変動額の計算式

(1) 平均原料価格

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{トンあたり LNG 平均価格} \times 0.9424 + \text{トンあたり プロパン平均価格} \times 0.0633 \\
 &= 83,930 \times 0.9424 + 77,210 \times 0.0633 \\
 &= 83,980 \quad (\text{算定結果の } 10 \text{ 円未満の端数は四捨五入})
 \end{aligned}$$

(2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}^{※4} \\
 &= 83,980 - 83,090 \\
 &= 800 \quad (\text{算定結果の } 100 \text{ 円未満の端数は切り捨て})
 \end{aligned}$$

(3) 調整額^{※5}

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.082 \div 100 \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= 800 \times 0.082 \div 100 \times 1.10 \\
 &= 0.72 \quad (\text{算定結果の小数 } 3 \text{ 位以下の端数は切り捨て})
 \end{aligned}$$

※1 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。

※2 標準家庭での使用量は、25m³ /月（2017年～2021年の5年間の家庭用平均使用量）として算定しています。

※3 1m³あたり18.0円の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」に基づく値引きがされています。

詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>)

※4 基準平均原料価格は2015年1月～3月を算定期間とし、83,090円としています。

※5 小売の小口料金に適用される調整額です。

以上